

アメリカ合衆国大統領

バラク・フセイン・オバマ・ジュニア 閣下

核兵器を廃絶し、恒久平和を実現することは、世界で唯一の被爆国である日本国民共通の悲願であり、神奈川県民900万人の心からの願いであります。また、2010年5月には、ニューヨークで開かれたNPT再検討会議において、核軍縮の進展や核不拡散体制の強化を促す行動計画を盛り込んだ最終文書が、全会一致で採択され、国際的な核軍縮の機運が高まりを見せたところであります。

そうした中で、貴国が、包括的核実験禁止条約（CTBT）を空洞化させる臨界前核実験を実施したことは、国際社会の核軍縮に向けた努力に水を差し、核廃絶への願いを踏みにじるものであり、強い憤りを覚えます。

ここに、神奈川県と県内の全市町村は、世界の核軍縮と恒久平和の実現へ向けて、いかなる国のいかなる形の核実験にも反対し、貴国がその責任を痛感し、今後一切の核実験の計画を中止するよう、強く要請いたします。

2010年10月14日

日本国神奈川県知事 松 沢 成 文

神奈川県市長会会長 服 部 信 明

神奈川県町村会会長 間 宮 恒 行